

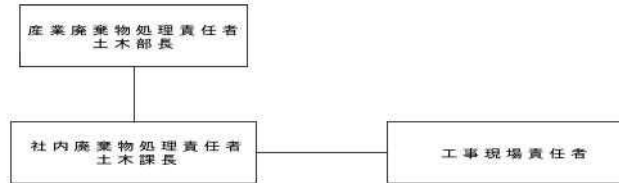
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6年6月24日	
群馬県知事 山本 一太 様	
提出者 〒376-0124 住 所 群馬県桐生市新里町小林47番地 氏 名 大川建設株式会社 代表取締役 大川 弘志 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0277-74-8231	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大川建設株式会社
事業場の所在地	群馬県桐生市新里町小林47番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業
②事業の規模	503,055千円
③従業員数	34人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<div>産業廃棄物発生フロー</div> <div>発生する産業廃棄物 → 県に運搬委託する産業廃棄物</div> <div>不燃物類 不燃物類 不燃物類 燃物類 燃物類 燃物類 燃物類 燃物類 燃物類</div> <div>管理体制図</div> <div>産業廃棄物処理責任者 → 社内産業廃棄物処理責任者 → 工事現場責任者</div>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	排出量	0.44 t	8.4 t
	（これまでに実施した取組） 当社から排出される廃棄物の殆どがコンクリート殻、アスファルト殻であるが、それは既設公共施設を撤去する際に発生している。しかし現場内作業でも廃棄物は少量だが発生する場合があります、それらを抑制する工夫や端材の出ない資材を極力工夫して工事に取り入れている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,400 t	100 t
	（今後実施する予定の取組） 今後も現場内作業で廃棄物は少量だが発生する場合があります、それらを抑制する工夫や端材の出ない資材を極力工夫して工事に取り入れていく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現場ごとに解体及び搬出時、分別処理を工事現場担当者が作業員に周知・指示をして、品目毎に処理業者へ運搬処理している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も各廃棄物が混沌とならぬよう、各工事現場担当者が作業員に周知徹底を図り、指示する。

金属くず [※]	ガラスくず [※] ・コンクリートくず及び陶磁器くず [※]	がれき類	木くず [※]
0.21 t	23 t	544.87 t	849.446 t

t	t	t	t

13号廃棄物			
22.96 t	t	t	t

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定無し		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定無し		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定無し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	全処理委託量	0.44 t	8.4 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.44 t	8.4 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

t	t	t	t

t	t	t	t

金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	木くず
0.21 t	23 t	544.87 t	849.446 t
t	t	t	t
0.21 t	23 t	544.87 t	849.446 t
t	t	t	t
t	t	t	t

t	t	t	t

t	t	t	t

13号廃棄物			
22.96 t	t	t	t
t	t	t	t
22.96 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず [※]
	全 処 理 委 託 量	1,400 t	100 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,400 t	100 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t